

平成25年3月愛西市議会定例会

平成24年度愛西市補正予算の概要は、次のとおりです。

◎平成24年度愛西市一般会計補正予算(第5号)

【第2表】

継続費補正では、統合庁舎整備事業(設計費)継続費で、全体計画の見直しに伴い、期間を1年延長し、平成23年度から平成25年度としました。また、統合庁舎整備事業(工事費及び監理費)継続費で、全体計画の見直しに伴い、総額を201,800千円減額し、期間を1年延長し、平成27年度までとしました。

【第3表】

繰越明許費では、年度内に支出が終わらない見込みとなりました、総務費・総務管理費の統合庁舎整備事業の内(統合庁舎建設改修工事)で19,315千円、(駐車場用地取得関係)で185,304千円、民生費・児童福祉費の保育所緊急整備事業で118,069千円、土木費・道路橋梁費の路面性状調査委託事業で9,000千円をそれぞれ繰り越します。

【第4表】

地方債補正では、統合庁舎整備事業、防災コミュニティセンター建設事業、まちづくり総合支援事業(勝幡駅前広場)及び海部地方消防指令センター整備事業について、事業の確定に伴いその事業での起債限度額等により減額するものです。

【歳入】

国・県支出金及び市債については、事業の確定及び決算見込によりそれぞれ計上し、財政調整基金により財源調整しました。

【歳出】

1 総務関係では、

- (1) 事業費確定に伴い、一般管理費で、行政事務委託料1,532千円、庁舎受付案内及び電話交換委託料3,000千円、巡回バス運行管理委託料3,500千円、市有バス運行管理委託料4,000千円、また、財産管理費で、庁舎清掃委託料1,500千円をそれぞれ減額しました。
- (2) 統合庁舎整備費で、全体計画の見直しに伴う継続費補正により、設計委託料66,150千円、工事監理委託料3,150千円、工事請負費3,000千円をそれぞれ減額し、また、今年度の事業費確定により、用地調査測量等委託料4,200千円、駐車場設計委託料1,725千円を減額しました。
- (3) 基金費では、不動産売払収入の整理のため、公共事業整備基金へ19,777千円の積立金を計上しました。

- (4) ふるさとづくり事業推進費で、事業費実績見込により 15,000 千円減額し、これに伴う歳入として、ふるさとづくり事業推進基金繰入金を減額しました。
- (5) 防災コミュニティセンター建設費で、事業費の精査に伴い防災コミュニティセンター建設工事費 13,000 千円、備品購入費 2,000 千円を減額し、これに伴う歳入として、防災コミュニティセンター建設事業債 3,400 千円を減額しました。

2 民生関係では、

- (1) 児童福祉総務費で、実績見込みにより児童扶養手当 15,000 千円を減額し、これに伴う歳入として国庫支出金 5,300 千円を減額しました。
- (2) 児童措置費で、実績見込みにより特別保育事業費等 15,000 千円を減額し、これに伴う歳入として県支出金 10,800 千円を減額しました。また、歳入では受託園児保育所運営費等収入 13,200 千円の減額及び保育料徴収基準の低い階層が増加したことに伴い、保護者負担金 5,400 千円を減額し、国の運営費負担金 20,000 千円、県の運営費負担金 10,000 千円を計上しました。
児童手当給付費の実績見込みにより、被用者小学校修了後中学校修了前給付費 50,000 千円を減額しました。

3 衛生関係では、

- (1) 予防費で、実績見込みにより個別予防接種委託料及びがん検診委託料 44,000 千円、子宮頸がん等ワクチン接種助成費及び高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成費 17,000 千円を減額し、これらに伴う歳入として、県補助金 3,200 千円、愛知県後期高齢者医療制度特別対策補助金 1,500 千円を減額しました。また、海部地区急病診療所組合負担金 578 千円を減額しました。
- (2) 母子衛生費で、実績見込みにより妊婦・乳児健康診査委託料 10,000 千円を減額しました。

4 農林水産業関係では、

- (1) 農業土木費で、事業費の確定により実施設計等委託料 500 千円を減額し、農業体質強化基盤整備促進事業費確定に伴う歳入として国庫補助金 3,800 千円を計上し、県補助金を減額しました。
市内土地改良区関係の事業費の確定により補助金で 225 千円を計上しました。
県営事業の確定に伴う負担金として、湛水防除事業で 2,774 千円、地盤沈下対策事業で 49,777 千円、特定農業用管水路等特別対策事業で 19,792 千円を計上し、尾張西南部広域営農団地農道整備事業で 5,860 千円を減額しました。また、交付金において額の確定に伴い農地・水保全管理支払で 7,579 千円を減額しました。
- (2) 排水対策費で、県営事業の確定に伴う負担金として、農業水利施設保全対策事業で 2,528 千円を減額しました。

5 土木関係では、

- (1) 土木総務費で、事業費の確定により道路台帳整備委託料 3,705 千円を減額しました。
- (2) 道路維持費で、事業費の精査により道路維持等管理委託料 4,000 千円、公共嘱託登記事務委託料 8,000 千円、工事請負費 20,000 千円、原材料費 2,500 千円をそれぞれ減額し、路面性状調査委託料として 9,000 千円を計上し、これに伴う歳入として国庫補助金 4,950 千円を計上しました。
- (3) 道路新設改良費で、事業費の確定及び精査により測量設計等委託料 21,800 千円、道路改良工事 45,000 千円、土地購入費 36,000 千円、転用決済金等 500 千円、補償費 25,000 千円をそれぞれ減額し、これに伴う歳入として国庫補助金 13,426 千円、県補助金 5,000 千円を減額しました。
- (4) 交通安全対策費で、事業費の確定により緊急雇用創出事業交通安全設備管理台帳システム作成等委託料 761 千円を減額しました。
- (5) 橋梁新設費で、事業費の確定により測量設計等委託料 483 千円を減額しました。
- (6) 都市計画費で、事業費の精査により都市計画基本図修正委託料 4,000 千円、工事請負費 53,000 千円をそれぞれ減額し、これに伴う歳入として国庫補助金 32,200 千円を減額しました。

◎平成24年度愛西市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

事業勘定の総額で、27,916 千円の追加となりました。

歳入では、繰越金 27,916 千円を計上しました。

歳出では、基金積立金 27,916 千円を計上しました。

直営診療施設勘定の歳入では、繰越金 9,651 千円を計上し、基金繰入金 9,651 千円を減額しました。

◎平成24年度愛西市農業集落排水事業等特別会計補正予算(第2号)

補正予算総額で、1,156 千円の減額となりました。

歳入では、前年度繰越金 18,203 千円、各地区排水施設管理組合の前年度余剰金 19,766 千円を計上し、新規加入工事費等の確定に伴う加入分担金 5,372 千円、基金預金利子 589 千円、農業集落排水事業等基金繰入金 33,164 千円を減額しました。

歳出では、平成 24 年度分の中間申告分の消費税及び地方消費税で 2,170 千

円、各地区排水施設管理組合の前年度余剰金及び中途加入分担金等の確定に伴い基金積立金 33,418 千円を計上し、新規加入工事費等の確定に伴う管路実施出来高等設計委託料 593 千円、管布設等工事 544 千円を減額しました。また、処理場等の施設維持管理委託料 29,292 千円、汚泥清掃委託料 4,495 千円、ごみ処理手数料 1,820 千円を減額しました。

◎平成24年度愛西市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

補正予算総額で、11,852 千円の減額となりました。

事業費の精査及び確定により、歳入では下水道事業受益者分担金・区域外流入分担金・受益者負担金 11,139 千円、下水道手数料 141 千円、基金預金利子 260 千円、前年度繰越金 65,737 千円、その他雑入 227 千円を計上し、下水道使用料 4,156 千円、社会資本整備総合交付金 37,000 千円、流域下水道事業債 2,200 千円、公共下水道事業債 46,000 千円を減額しました。

歳出では、公共下水道事業基金積立金 65,998 千円を計上し、水道管移設等補償費 60,000 千円、日光川下流流域下水道事業費 2,211 千円、日光川下流流域下水道維持管理費 15,639 千円を減額しました。